

橋渡し研究戦略的推進プログラム 平成30年度中間評価対象課題一覧

通し番号	橋渡し拠点	研究開発課題名	研究開発代表者	研究代表者所属機関名
第1回				
シーズB(3年以内に非臨床POC取得を目指す課題)				
1	東北大学	多能性幹細胞(Muse細胞)による中枢神経再生療法の開発	富永 悌二	東北大学
2	東北大学	新規Kir6.2チャネル阻害薬によるアルツハイマー病治療薬の創製	森口 茂樹	東北大学
3	慶應義塾大学	ヒトiPS細胞を活用した新規肝硬変治療法の開発	谷口 英樹	横浜市立大学
4	京都大学	末梢神経損傷を対象とする神経再生補助材の開発	鈴木 義久	田附興風会医学研究所北野病院
5	京都大学	独自開発の全身性の腫瘍溶解性・免疫療法の非臨床開発	小賤 健一郎	鹿児島大学
6	大阪大学	中枢神経回路の修復を促進する抗体治療薬の実用化	山下 俊英	大阪大学
7	大阪大学	ナローバンドUVBを発光するLEDを用いたアレルギー性鼻炎の光治療装置の開発	武田 憲昭	徳島大学
8	岡山大学	ケトン食療法に基づく難治性てんかん治療薬の開発	井上 剛	岡山大学
9	岡山大学	先天性骨系統疾患に対する高純度間葉系幹細胞を用いた骨再生技術開発	竹谷 健	島根大学
10	筑波大学	新規臨界水ゲルを用いた人工硝子体の開発	岡本 史樹	筑波大学
11	筑波大学	耐圧強度・組織追従性に優れた生体親和性呼吸器外科用接着剤の開発	田口 哲志	物質・材料研究機構
シーズC(3年以内に臨床POC取得を目指す課題)				
12	北海道大学	羊膜由来間葉系幹細胞の再生医療等製品化と急性GVHDに対する治療応用	山原 研一	兵庫医科大学
13	東北大学	慢性便秘薬ルビプロストンの慢性腎不全治療薬としての適応拡大を目指す臨床研究	阿部 高明	東北大学
14	東京大学	遺伝子組換えヘルペスウイルスを用いたがんのウイルス療法の臨床開発	藤堂 具紀	東京大学
15	慶應義塾大学	Pendred症候群/DFNB4内耳障害(難聴・めまい)に対するシロリムス少量療法	小川 郁	慶應義塾
16	慶應義塾大学	(放射性標識)新規AMPA受容体標識PET薬剤によるてんかん焦点同定の補助診断薬としての臨床開発	高橋 琢哉	横浜市立大学
17	京都大学	難治性角結膜疾患に対する培養自家口腔粘膜上皮シート移植	外園 千恵	京都府立医科大学
18	大阪大学	がん特異的アミノ酸輸送体阻害作用を有する抗がん剤の臨床POC取得	竹原 徹郎	大阪大学
19	大阪大学	骨髄間葉系幹細胞動員活性に基づく表皮水疱症治療薬開発	玉井 克人	大阪大学
20	九州大学	高性能国産新規RNAウイルスベクターによる虚血肢治療製剤の開発	米満 吉和	九州大学
第2回				

通し番号	橋渡し拠点	研究開発課題名	研究開発代表者	研究代表者所属機関名
シーズC(3年以内に臨床POC取得を目指す課題)				
1	北海道大学	羊膜由来間葉系幹細胞の再生医療等製品化と急性GVHDに対する治療応用	山原 研一	兵庫医科大学
2	大阪大学	がん特異的アミノ酸輸送体阻害作用を有する抗がん剤の臨床POC取得	竹原 徹郎	大阪大学